



春の薫りは
菜の花と富士山



ことたま通信

発行
鴻徳神社社務所

〒273-0122
千葉県鎌ヶ谷市
東初富1丁目10番28号
TEL/FAX 047-444-6750
www.kotoku-jinja.jp

春季祭・月例講話会のお知らせ

桜吹雪の空の下、春季祭（しゅんきさい）を執行致します。
多数のご列席をお待ちしております。

▼ 春季祭 平成十九年四月一日（日曜日）午後一時

※申込不要、ご参加無料。

※祭典維持のため、賽銭箱へお気持ちの
奉財を願います。

▼ 月例講話「にこありの会」月に一回、こころの充電。」

春季祭終了後、社務所にて開催。

詳しくは二〜四ページをお読みください。

※申込不要、ご参加自由。

※茶菓・資料代 五〇〇円

エッセイ

「身を捨てて

やがて浮く瀬もある人生」

宮司 神尾 真司

太平洋戦争終結直後、樺太から引き揚げてきた女性がテレビに出演して当時の海上での体験を語りました。

日本へ向かう引き揚げ船には、女性や子供が大勢乗っていたといえます。船が北海道の礼文島沖にさしかかった頃突然前のほうに黒い船体の潜水艦が浮き上がり、突然船に魚雷を発射したのです。

船の中はパニックとなり、船体はみるみる沈んでいきます。人々は冷たい海に放り出され、語り手のこの女性も海上に投げ出されました。

必死に水中をもがき、たまたま浮いていた薄い戸板につかまります。すると、

戸板の向こう側には赤ちゃんを背負った女性が、一生懸命に戸板につかまろうとしているではありませんか。薄い戸板は一人の浮力を支えるのにすら十分でないので、両方で板をつかむと戸板は水中に沈んでしまいます。

まるでシーソーのように、赤ちゃんのお母さんが手を離すと自分の方に板が浮きます。赤ちゃんが水中に沈むのを見ると気の毒で、今度は自分が手を離すと、母親が浮き上がる。何度かこれを繰り返すうちに、この際二人の親子を助けようと、自分は板から手を離し、自分が犠牲になろうと水中に深く沈んでいきます。

人間の身体は、力を抜くと自然に浮力が働くので、女性の身体はいつしか水面へ戻っていききました。しかし、水面を見渡しても先ほどのお母さんと赤ちゃんの姿は既にあります。

語り手の女性は浮遊物につかまって、浮いて海上を漂流している所を北海道の沿岸漁民の小さい船に救出されます。

他人のために自分が犠牲なるということとは口で言うのは簡単でも、いざピンチの時に実行出来るかどうかは、なかなか容易ではありません。

とかく「自分が、自分が」と自己中心といわれる現代人の生き方。そんな中であって、この女性の話は教訓として感銘を受けるところがあります。身を捨ててやがて浮く瀬もある人生の存在することを、この一事は知らせてくれます。

藤原正彦氏による「国家の品格」などの著作を見ますと、日本人は戦後力ネ、力ネの経済第一主義でやって来たが、本来の日本人にはお金では買えない貴いものがあるという観念があり、それが滅私

奉公であったり、家族愛、夫婦愛、隣人にそそぐ好意の数々であり、世界の人々がうらやむ礼節の国であったのです。

シーボルト、ラフカディオ・ハーンが日本人の女性を妻としたのも、ブルーノ・タウトが著書で日本をたたえたのも、日本人の美徳が根底にあったのではないのでしょうか？



海を見て先人の労苦に思いを馳せる

小5〜高校生、算数・数学中心
勉強が苦手な子の補習と受験



鴻徳神社学習教室

こうとく学習室

1 : 1 or 1 : 2の完全個別指導。一人ひとりに徹底的に向き合い、分かるまで教えます。

★人間力を育てます。

「今、この子にとって必要なことは何か？」をテーマに一人ひとりに合わせた指導。礼儀・生活習慣の改善など全人的アドバイスもを行います。
お子様の心の声に耳を傾け、一人ひとりの特性を存分に引き出したいのです。

- ◎対象 小学5年生～高校生
不登校の方、頭の体操をしたい大人の方も大歓迎
- ◎科目 算数・数学
※受験生は必要に応じ他教科も指導
- ◎授業日 水・土・日（他曜日は応相談）
- ◎時間帯 午前11時～午後9時20分のうち
週1回80分授業
- ◎月額 ￥18,000 ※税込・教材費別途

お問い合わせ 鴻徳神社社務所 047-444-6750

千葉県鎌ヶ谷市東初富一丁目十番二十八号
TEL・FAX 047(444)6750

<http://www.kotoku-jinja.jp/>



◆鴻徳神社について◆
鴻徳神社の御祭神である御食津大神、五穀大明神（五穀さま）は災厄を払い智慧と福徳を授ける靈験あらたかな御神霊であります。皆様の厚いご信心により大神様のご神徳に浴されまます様祈念いたします。

平成十九年
年間行事

四月 春季祭
月例講話会
（一日午後一時）

五月 月例講話会
（六日午後一時）

六月 月例講話会
（三日午後一時）
夏越大祓
（三十日午後一時）

ご祈願・昇殿参拝を申し受けます。
お気軽にご相談ください。

初宮詣、厄祓、家内安全、交通安全
心願成就、自動車祓
地鎮祭、ご自宅神棚設置、他

（御神札・御守は随時授与）